

2015年度第3回 特定非営利法人サロン 2002 理事会 議事録

【日 時】 2015年12月23日（水） 17：30～18：45

【会 場】 東京駅直結 個室会議室（運営会社 株式会社ファーストコネクション）

東京都中央区八重洲1丁目 9-13 八重洲駅前合同ビル 6階

【出席】 理事：中塚、安藤、岸、笹原、嶋崎、本多

理事以外：松下（会計アドバイザー）

【欠席】 茅野（監事）、春日（事務局長補佐）

【記録】 岸

【議事録署名人】 安藤裕一、笹原勉

【審議事項】

- I. 2015年度の現状把握（中間まとめ）
 - 1) ここまでの事業と決算（中間報告）
 - 名簿・ML（担当：安藤）
 - 月例会（担当：嶋崎）
 - 公開シンポ（報告書）（担当：岸）
 - ホームページほか広報（担当：本多）
- II. 2016年度（以降）へ向けて
 - 1) 事業計画と予算（見通し）
 - 2) 役員改選と組織づくり
 - 今後のスケジュール

I. 2015年度の現状把握（中間まとめ）

1) ここまでの事業と決算（中間報告）

● 名簿・ML（担当：安藤）

<報告・共有事項>

- 安藤氏より一時期MLが全メンバーに届いていなかった原因は、安藤氏のサーバーの不具合によるものだった。熊谷氏に対応いただき、現在は全メンバーに配信できているとともに、配信状況を熊谷氏が確認できる状態になっているとの報告があった。また、名簿については、PDFでメンバーに配信し、今のところメンバーからのコメントやリクエストは寄せられていないとの現状共有があった。
- 岸氏より新規入会者のML登録は事務局で行っている。奥山氏がNPO設立準備のために作成したメーリングリストは閉鎖したとの報告があった。

<審議・合意事項>

- 中塚氏より今後も会員に積極的に情報をオープンにしていく方針が出された。
- 会計アドバイザーの松下氏・事務局補佐の春日氏もNPO会員MLに加える。
- 名簿について、新規入会者には安藤氏からフォームを送り、特段の希望がない場合、紙媒体での提供は行わない。

● 月例会（担当：嶋崎）

<報告・共有事項>

- 嶋崎氏より、2016年1月の月例会は柔道をテーマに行うことが決定し、2～3月は演者・テーマ募集中であることが共有された。
- 本多氏より2～3月の月例会で賀川氏によるクラマーさんをテーマにした月例会などが実施可能との提案があった。

<審議・合意事項>

- 中塚氏より、2015年8月の月例会報告書について、演者の北田氏よりペンネームでの掲載希望があったが、その希望を採用するかとの提議がなされた。
→理事会として、月例会案内を本名で出していることから、報告書へも本名で掲載する方向で北田氏に依頼する。笹原氏より北田氏に連絡する。
- 年度末に年次報告を作成する。
- 嶋崎氏作成資料中、「案内」となっている9月の月例会について「報告」に修正する。
- 6月以降の月例会報告書を本多氏が順次ホームページにアップしていく。

● 公開シンポジウム（報告書）（担当：岸）

<報告・共有事項>

- 岸氏より、報告書の原稿は揃っているため、賛助団体の扱いが決まり次第完成するとの報告があった。

<審議・合意事項>

- 岸氏より、現在賛助の申し出を受けている三日市整形外科、株式会社SIX、DUOリーグをNPOサロンの賛助団体として受け入れるかとの提議がなされた。本多氏からは今後は事業ごとの協賛ではなく団体としての賛助を推進したいとの意見が出され、松下氏から賛助団体の紹介という形で報告書に団体名を載せることは問題ないとの見解が出された。
→賛助団体として1団体3万円といただき、報告書には「賛助会員紹介」を載せる。紹介原稿は各団体から岸が受け取る。
- 岸氏より、公開シンポジウム報告書はデータで共有するか、それとも印刷するかとの提議がなされた。
→既に平成27年度予算に150冊印刷し、うち50冊は販売する方向で計上されていることから予算案通りに今年度中に印刷する方向で合意された。報告書のデータはシンポジウム部分のみホームページでも掲載し、会員配布分以外は、販売よりもサロン認知度向上ツールとして活用する方針で合意された。

● ホームページほか広報（担当：本多）

<審議・合意事項>

- 岸氏から本多氏にシンポジウムデータを送りホームページに公開する。
- 6月以降の月例会データも順次公開していく。
- 入会案内チラシについては、来年申請するtoto助成で印刷する月例会・シンポジウム案内に案内を掲載する方向で検討する。

II. 2016年度以降に向けて

● 事業計画と予算（見通し）

<報告・共有事項>

- 本多氏より「ユースフットサル選抜トーナメント2016」を日本フットサル連盟主催、NPO法人サロン2002共催で準備中との報告があった。当事業について、現在株式会社SIXとして協賛者集めを行っている。現状では、日本ツアーサービス、日本ウェルネス大学、ユーススポーツから25万円×3社で75万円の協賛を見込んでいる。同事業について、本多氏より前回はサロンの口座を通さずに賛助金を集めて実施したが、今回はNPOサロンとしてNPOサロンの口座を使って受け取ることを考えているが、税務上問

題ないかとの質問が、松下会計アドバイザーになされた。松下氏より、余ったらサロンの収益となる場合は、サロンの事業収益となる。入金額と同額を出費したら課税対象とならない。1000万円を超えると2年後から消費税課税対象となるとの回答がなされた。

- 中塚氏より、「スキンプロジェクト」を3月19日（土）に「ユースフットサル選抜トーナメント2016」の付帯イベントとして、墨田区民を主な対象に墨田区総合体育館のサブアリーナで実施する方向で準備中との報告があった。
- 中塚氏より、「クーベルタン-嘉納ユースフォーラム2016」について、JOA（NPO法人日本オリンピックアカデミー）主催で、2016年3月中旬に中京大学で高校生対象の「ユースセッション」が企画されているが、2015年3月に筑波大で実施した「ユースフォーラム」とは異なる関わり方になるだろうとの見通しが述べられた。また、全国高体連研究部で何かできそうとの報告がなされた。
- 2016年度公開シンポジウムのテーマとして「DUOリーグ20周年」が提案された。

<審議・合意事項>

- 中塚氏より、志を実現するための活動を拡大していく方向が提案され、合意された。
- 「ユースフットサル選抜トーナメント2016」について、NPOサロンとして実質的に運営業務に関わることが提案され、本多氏・中塚氏で検討することになった。
- DUOリーグ事務局請負について、岸氏が作成した請負契約書のフォーマットをもとに検討した。DUOリーグの決定により、委託業務として企画部の業務が入るとの報告が中塚氏よりあった。具体的な内容については、DUO新チェアマンの岩野氏と中塚氏、岸氏で検討していく。松下氏より、請負項目について「上記付帯事項」の項目を設けることが提案され、合意された。また、松下氏よりフォーマットの改定が提案され、今後松下氏より岸氏にフォーマットを送ることになった。請負業務については、今年度はDUOリーグと岸個人の間で進め、来年度からサロン事業とする。
- 本多氏より、来年度NPOサロンの事業資金をtoto助成に申請することが提案され、合意された。申請は2016年1月15日締め切り。採用決定が4月。要件を満たしていれば採用される。月例会とシンポジウムの事業をセットで「スポーツ教室開催」のスキームでサロンとして申請する。来年度事業予算はtotoの結果を受けて作成する。月例会参加費などはそのまま徴収する。

● 役員改選と組織づくり

<審議・合意事項>

- 中塚氏より、理事のもとに実行委員会を作る意向が示され、合意された。
- 岸氏より日本スポーツ振興センターで勤務していることから、来年toto助成を申請する前に理事から外れたいとの申し出があり、合意された。手続きは1月15日までに岸氏と春日氏で行う。
- 来年度より松下会計アドバイザーが理事候補となる方向で合意された。定款により総会で選任する。そのための人選は理事会で行う。

● 今後のスケジュール

<審議・合意事項>

- 2016年度総会は2016年6月11日を第一候補とする方向で合意された。
- 次回理事会は2016年1月16日18:00～東京駅周辺で実施する方向で合意された。